

令和3年度愛媛県 NPO 法人育成支援事業 【地域協働推進活動助成】企画提案書

令和3 年 5 月 21 日

次のとおり、標記事業について企画提案書を提出します。

申請団体名	NPO 法人西条まちづくり応援団	
総事業費及び 希望する県補助金額	総 事 業 費 (うち希望補助金額)	300,000 円 300,000 円)
事業概要	<p>申請事業の概要を 100~200 字程度にまとめて記載してください。</p> <p>中高大学生等の若者が、NPO 法人等の活動の様子を取材し Instagram を中心に発信を行う。市民活動団体と若者が協働で発信を行い、お互いがまちづくりに関わる一員であることを実感することで、協働のまちづくりを進める一助とする。</p>	
事業実施期間	交付決定の日 から 令和4年 3 月 15 日まで	

1 目的・目標	<p>(1) 事業の背景となる地域の課題やニーズ等について記載してください。</p> <p>昨年度、新型コロナウイルス感染症の影響で、市民活動や地域活動の機会は大幅に減少し、多くの NPO 等が重視していた顔の見える関係づくりにも、IT の活用等の工夫が必要となっている。また、多くの NPO 法人等が活動を縮小していることから、会員のモチベーション低下や、NPO 活動の情報に触れる機会が少なくなっているのが現状である。これらの状態が続くことで、市民活動の意義への理解や、新たな活動への参加への機運も下がっていくことが懸念される。</p> <p>さらに、一昨年市内高校生を対象に行ったアンケートによると、市民活動に参加したいが機会がないといった声も多く寄せられており、若者が市民活動に参加するきっかけを求めていることも明らかになっている。</p>
	<p>(2) 課題を解決するための提案事業との関連について記載してください。</p> <p>活動の縮小・停滞により、NPO 法人等の広報や発行物も少なくなっているが、その時間を活用し、団体の広報について改めて整理したり、その手法を学ぶことが可能である。活動の動きを止めないためにも、今まで時間が足りず取り掛かれなかったことを学び、また他団体の情報を目にするすることで、NPO 等が互いに刺激しあえるような状況を作ることとする。</p> <p>また、IT ツールの活用に抵抗がある団体も少なくないため、それらツールに精通している若者がインタビューという形で動画作成や SNS での発信を行うとともに、市民活動について理解を深めることで、その先の交流や活動への参加につなげる。</p>
	<p>(3) 事業の目標(地域課題の解決の支援に係るモデル的な事業を実施することで期待される成果)を記載してください。</p> <p>当事業では、中高大学生等の若者が得意なスマートフォン等の IT 機器の利用と、NPO 等が行っている社会貢献活動を組み合わせ、それぞれ得意な部分で市民活動にかかわる、という点が重要な要素である。互いを補い合いながら、社会を良くしていこうという動きこそが協働であり、それにより、NPO 等だけでなく地域全体での活動の広がりや、共感を呼ぶことにつながることを期待される。また、数年前からの高校生とのかかわりを通じて、校外での地域貢献活動に参加したいという生徒が多いということもわかってきた。学校で行うボランティア活動だけでなく、その地域や団体独自の活動を知ること、自分たちも地域の一員であることへの認識を深めることができる。</p>
	<p>(4) 目標達成のために工夫する点を記載してください。</p> <p>令和元年度に実施したボランティア活動に関するアンケートをもとに、昨年度から高校生が市民活動情報を発信する Instagram アカウントを開設している。そのメンバーを中心に仲間を広げていくことで、主体的に活動する若者のつながりを作る。これらのつながりが、コミュニティになり、西条市内を中心に若者の市民活動へ結びつくよう、定期的なミーティングを行いながら進めていきたい。Instagram での発信により、市民活動に関心がない方々にも情報が伝わるよう、若者視点で更新を行う。また、従来連携してきた市内高校と連絡・調整を図り、ボランティア担当教諭や学校の意向も取り入れながら、事業を遂行する。</p>

2 実施体制	<p>貴団体及び協働して事業に取り組む各主体等を含めた事業の実施体制について記載してください。</p> <p>市内の中高大学生等と共に、取材や Instagram の管理運営を行う。また、試行期間中は西条市市民活動支援センター登録団体や市内 NPO 法人、地縁団体等にも活動を周知し訪問する等、双方にとって良い取り組みとなるよう、連携を深めながらすすめていく。</p>
3 スケジュール	<p>事業の進め方、段取り等が分かるように、いつ、どのような活動を行うのか、スケジュールを具体的に記載してください。（※別紙添付でも差支えありません。）</p> <p>随 時：Instagram 運営メンバーの募集（現在のメンバーと一緒に行う） フォロワー登録呼びかけ ※Instagram の記事をより多くの方に見ていただく 取材対象の募集（市民活動団体、地縁団体）</p> <p>9 月頃：動画作成についての勉強会、Instagram についての勉強会 SNS についての勉強会、取材についての勉強会</p> <p>10 月頃：取材開始、記事作成、Instagram への掲載 市民活動支援センター公式 YouTube チャンネル、広報紙への掲載</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大状況によりスケジュール変更の可能性あり</p>

※記入欄が不足する場合は、適宜、枠を広げてください。

事業収支計画書

1 収入の部

区 分	予 算 額(円)	摘 要
助成金収入	300,000	愛媛県NPO法人育成支援事業費補助金
収 入 計	300,000	

2 支出の部

区 分	予 算 額(円)	摘 要
報酬	81,600	850円×96時間（非常勤職員給与）
報償費		
講師謝礼	60,000	SNS勉強会、取材についての勉強会等
旅費	43,000	職員旅費、講師旅費等
需用費		
印刷製本費	10,000	チラシ印刷代等
消耗品	51,400	iPadスタンド等
会議費	5,000	会議用お茶等
役務費		
通信運搬費	10,000	案内等送料
雑費	2,000	振込手数料等
使用料及び賃借料	30,000	ポケットWi-Fiレンタル代
保険料	7,000	参加者保険料
支 出 計	300,000	

※1 申請しようとする事業に関する収支計画(見込)を記載してください。

※2 団体の全事業に係る計画ではないのでご注意ください。